

各地区の実証実験の実施状況について

八木が谷地区

1. 実施状況（平成24年4月1日～平成24年7月22日 延べ 113日間）

- ・延べ利用者数 27,370人（一日平均 242.2人）
平成23年度一日平均 232.8人
平成22年度一日平均 192.4人

そのうち

- 平日利用者数 20,178人（一日平均 265.5人）
- 土休日利用者数 7,192人（一日平均 194.4人）
- ・今年度目標人数 246人/日

2. 発生した問題点等

- ・今年度目標人数に達していない。

6月20日に北部地区住民代表の委員と共に、地域組織を訪問し、この問題点等について打合せを行った。その中で、より一層の利用促進を図るよう要望した。今後も利用者数に応じて開催していく。

3. その他

平成24年4月28日から今まで運行していた小型バス車両より、定員が多い小型バス車両に変更となった。

丸山地区

1. 実施状況（平成24年4月1日～平成24年7月22日 延べ 113日間）

- ・延べ利用者数 39,692人（一日平均 351.3人）
平成23年度一日平均 297.7人
平成22年度一日平均 169.7人

そのうち

- 平日利用者数 29,137人（一日平均 383.4人）
- 土休日利用者数 10,555人（一日平均 285.3人）
- ・今年度目標人数 293人/日

2. 発生した問題点等

バス停、運行頻度、運賃に関する苦情が発生した。

3. その他

平成24年4月28日から今まで運行していた小型バス車両より、定員が多い小型バス車両に変更となった。なお、バス車両が変わったことに伴う苦情が発生したが、車両自体の大きさはほぼ変わらないことから、理解を求めた。

田喜野井地区

1. 実施状況（平成24年4月1日～平成24年7月22日 延べ113日間）

- ・延べ利用者数 29,086人（一日平均 257.4人）
平成23年度一日平均 215.4人
平成22年度一日平均 192.3人

そのうち

- 平日利用者数 21,390人（一日平均 281.4人）
- 土休日利用者数 7,696人（一日平均 208.0人）
- 臨時便利用者数 1,676人（一日平均 22.1人）
- ・今年度目標人数 235人/日
- ・延べ乗り残し乗客数 643人 運行日数113日のうち、92日で発生。
下記の通り、予備車を用い臨時便の運行を平日に限り平成24年4月1日から運行している。
津田沼発 6時30分、 7時05分、 7時50分、 8時30分
16時00分、16時40分、17時20分、18時00分
なお、臨時便であるため、都合により運行しないこともある。

2. その他

前回の協議会において、長期的な課題として運行車両の小型バス化について問題提起があったことから、7月3日に京成バス、警察、東部地区住民代表及び地域組織と共に、実際に小型バスを用いて現地にて調査を行った。